

○地区のみなさん、こんにちは日本共産党玉城支部です。

この場をお借りしまして日本共産党の、「しんぶん赤旗」購読のお願いと、日本共産党の政策の訴えを、させていただきます。少しの時間ご静聴のほどを、よろしくお願いたします。

●消費税の大増税、TPP参加、集団的自衛権、秘密保護法…など。いま、安倍内閣が、暴走しています。日本共産党は、自民党の間違った政治にきっぱり対決し、どんな問題でも対案を示し、国民のみなさんとの共同をひろげていきます。

政治をかえる展望をしめし、日本共産党の活動を紹介する「しんぶん赤旗」を、ぜひお読みください。毎日お届けする、日刊の「しんぶん赤旗」は、一月3400円。週刊の「しんぶん赤旗」日曜版は、毎週お届けして、一月800円です。ぜひ、お読み下さい。

●安部内閣が、国民多数の反対を無視し強硬可決した「特定秘密保護法」。この法律「何が秘密かも秘密」で自分が接した情報が「秘密」かどうか、分からないまま、取り締まりを受け、裁判でも取り締まりの中身が秘密とされ処罰されます。国民の知る権利、取材の自由をおびやかす憲法違反の法律です。

首相や大臣が、「これは秘密だ」と決めたら、どんな情報も国民から隠せます。原発の問題も、永久にマル秘扱いにでき、「もつと情報を」と、公開を求めたら懲役10年ということもありえます。

国民の目と耳と口をふさぐ、憲法違反の「特定秘密保護法」。

私たち日本共産党は、自由と民主主義・平和を守り国民のみなさんと、共に力を合わせ、この憲法違反である「特定秘密保護法」を、実施させず「修正」ではなく廃止にする為に「秘密保護法の撤廃を求める署名」をこの場でも、お願いしております。ぜひみなさんのお力をお貸しください。

●非正規雇用がひろがり、ブラック企業がはびこる日本。働く人がこんなにひどい、扱いを受けているのは先進国では日本だけです。

日本共産党は、参院選での公約実現へと、ブラック企業を規制する法案を、国会に提出しました。安倍政権がすすめる「解雇の自由化」「残業代ゼロ」の押しつけを、みなさん、共に力を合わせて、はねかえしていきましょう。

●さて、みなさん 日本共産党は賃金を引き上げて景気回復を！と提案しています。

大企業には、使い道がなくて、眠っている267兆円もの「内部留保」といわれる、巨額のお金があります。そのほんの一部を、賃上げや中小企業のために使えば、市場が元気になり、景気もよくなります。みなさん、いまこそ大企業に、社会貢献をしてもらおうじゃありませんか！

◎たとえば、トヨタ自動車の内部留保額は14兆1684億円です。この1%を活用するだけで、4万7千人の雇用が生まれ、また0・43%を取り崩すだけで、トヨタ自動車で働く、正規・非正規の労働者、合計40万人全員に、月1万円の賃上げが出来ます。

◎もうひとつ、町内にある企業の一つ、パナソニックの、例をみてみましょう。

このパナソニックの内部留保額は、3兆3043億円です。この1%を活用すれば、1万1000人の雇用が生まれ、また1・6%を取り崩すだけで、パナソニックで働く全員に、月1万円の賃上げができます。

この様に、大企業 各社が抱える内部留保を自社の従業員の賃上げや、低すぎる下請け単価の引き上げ、非正規雇用から、正規雇用への転換などに活用すれば、日本経済全体の消費が活発になり、デフレ不況からの脱却が、確かな土台となるでしょう。ちなみに、この大企業の内部留保額が今期には5兆円増え272兆円と発表されています。

みなさん、力を合わせ実現させましょう。

働く人の所得がふえれば、消費もふえ、経済が元気になります。企業献金を1円も受けとらない日本共産党だから、この様に大企業にハッキリ提起できます。

● 安倍政権は、4月から消費税を8%に増税することを決めました。所得がへり続けている、国民から8兆円も吸い上げ、270兆円もの内部留保をかかえる大企業には、減税をばらまく、あまりにも道理のない大企業優遇の政治ではないでしょうか。

とりわけ、「震災復興は、みんなで分かち合って」と言っている国民には25年間の税負担を求めながら、企業だけは3年間の期限を、1年前倒しして廃止し、やめてしまおう事に、「福島をわすれるな」と、きびしい批判の声が上がっています。

日本共産党は、くらしも経済もどん底につきおとす増税はやめよと主張し、消費税増税中止法案を発表し。他の野党に、「4月からの増税ストップの一点で共同していきましょう」と、提案しています。

みなさん、この場でも「4月からの消費税増税の中止」を、求める署名をお願いします。ご協力の程よろしく願います。

● 日本共産党は、安倍政権に正面から対決し、抜本的提案を示してがんばっています。ぜひ、みなさん力を貸してください。

「暮らしをなんとかしてほしい」「政治がおかしな方向に進んでいる」とお考えのみなさん。政治の真実を報道し、打開の道すじを、ともに考える日本共産党の「しんぶん赤旗」を、ぜひお読みください。

日刊の「しんぶん赤旗」は、毎日お届けして、一カ月3400円。週刊の「しんぶん赤旗」日曜版は、毎週お届けして、一カ月800円です。ぜひ、お読み下さい。

● 国民の反対を押し切ってTPP交渉の参加を決め、暴走する安倍内閣・自民党・公明党に怒りの声が広がっています。

TPPは、日本の農業に壊滅的打撃をあたえ、地域経済や医療、食の安全も、おびやかします。

日本共産党は、アメリカの言うままに譲歩を重ね、日本を丸ごと売り渡すTPP参加に絶対反対です。

日本共産党の「しんぶん赤旗」は、「TPP反対」の一点で広範な国民の共同を広げるためにがんばっています。ぜひお読みください。

● 福島第一原発では、汚染水漏れが、後を絶たず、深刻な危機がつづいています。

日本共産党は、海を汚さないことを原則に、国がじかに、責任をおい、世界の英知をあつめて、汚染水問題を解決することをよびかけます。

安倍政権は、原発の再稼働、海外への輸出をやめ、原発ゼロにカジをきりかえるべきです。

原発問題で、事故の前から原発の危険と恐ろしさ等、真実を報道してきた日本共産党の「しんぶん赤旗」を、ぜひお読みください。

● 大手メディアの幹部がこぞって安倍首相と会食・懇談していた事実を「しんぶん赤旗」が暴露・告発しました。権力者とメディアの癒着は欧米ではありえないことです。

「権力を監視する」というジャーナリズムの本来の立場にしっかりと立ち、ズバリ真実を報道する「しんぶん赤旗」を、ぜひお読みください。

毎日お届けする、日刊の「しんぶん赤旗」は、一カ月3400円。週刊の「しんぶん赤旗」日曜版は、毎週お届けして、一カ月800円です。ぜひ、お読み下さい。

これを持ちまして、この場での、お訴えを終わらせていただきます。どうもありがとうございました。